

第12回 文化・産業のまち部会 会議録

- 1 開催日 令和元年5月28日(火)
 - 2 場所 新見市役所3階会議室
 - 3 出席状況 出席7名、欠席1名
 - 4 事務局出席者
1名
 - 5 議事内容 (1) 開会時刻 午後 1時30分
(2) 閉会時刻 午後 3時00分
(3) 審議の経過 以下のとおり
-

開 会 午後 1時30分

1 開会

2 あいさつ

○部会長あいさつ

3 協議

- ・提言の内容について、7月中には原案をまとめる必要がある。
- ・このテーマ全てではなく、絞り込んで話し合っていきたい。

(1) 移住関係

- ・現在、50代、60代が移住しているが、いい世代が移住してこない。
- ・新見市は、生活環境面で魅力に欠ける。一気に変えることは無理だが、少しずつでも基盤づくりが必要。
- ・都会の生活に疲れた人が移住してくるが、田舎でのんびりしたいという気持ちでは、定着しない。コミュニティへ溶け込むことが必要。
- ・市が取り組んでいる「お試し暮らし支援事業」はよい取組だが、希望者が移住したいと考えている地域のイベント紹介を行うべきではないか。
- ・ピオーネ農家は質のよいものを作っているが、後継者がいない。
- ・市役所もしっかりと営業する体制に取るべきで、待っているだけでは駄目だ。
- ・新見市のよいところをしっかりとPRすべき。(公立大学がある、待機児童0、事件・事故が少ない等)
- ・テレビの影響力は大きい。市外の大きなイベント等に出て、PRを行う必要がある。

(2) コミュニティ、交流等

- ・外国人に会う機会が増えた。また、外国人旅行者も増えている。
- ・移住者や外国人などを、受け入れる地域づくりが必要。
- ・国際交流や国内交流など、市外のいいものを参考にして、生かすべき。
- ・多様な交流は今後も増やしていくべき。

次回会議：令和元年6月19日（水） 9：30～

4 閉会

○副部長あいさつ

閉 会 午後3時00分